

新・よしか通信

Vol.26

新・よしか通信
2013年(平成25年)
7月26日号(通巻26号)

www.town.yoshika.lg.jp

やるならいまです! 有機農業塾絶対好調!

吉賀町はこれからの農業振興のめざす方向のひとつとして、有機農業を広める取り組みをしています。その具体的な推進策のひとつに、町で主催する有機農業塾があります。もう今年で4年目。町民なら誰でも参加でき、4月から11月まで定期的に開催しています。そして今年は場所を、昨年までの柿木村から初めて六日市地区に移し、講師によしあ有機農園の福田農場長(広島県廿日市市)を迎えて趣向を新たにしました。今回はその様子を紹介します。



みなさん熱心なので驚きました。どんな形であれ農業と関わっている方ばかりなので、教えていても話がはいります。有機農業は全体からすればごくごく一部の世界。いつも話に出るのは「有機で食っていけるのか」ということです。いままでのカンや経験だけでなく理論やデータを活用することで、有機栽培でも十分な収穫を得るし、立派な野菜ができることをもっと知ってほしいと思います。

今年度の講師(よしあ有機農園農場長)
福田裕充さん



有機農業は理念だけでなく、ちゃんと収穫できる、売れる野菜づくりでないといけません。今回の有機農業塾ではそのへんをしっかりと教えてくれる。仕事で畑の土壌分析をしていますし、塾でも土づくりに重点をおいているし、自分のレベルアップにもなっています。ただで、こんなに教えてもらっていいのかな。

中山英輔さん



まだ農業をはじめたばかりですけど、福田さんのほのかの作り方には驚きました。密閉して発酵させるんですね。ただ塾では技術的なこともそうですが農業に取り組む姿勢を学んでいると思っています。私は農業は生活の一部として考えたいと思って、こんどは自給畑のように少量多品種で時期をずらした栽培の仕方を教えてもらえたらいいですね。

斉藤慎太郎さん

東京で暮らしていたときに東北の震災があり、食を見つめ直すきっかけとなりました。有機農業ができて、子育てにもいい環境の場所をずっと探していて、吉賀町に出会いました。やっと夢が叶いそうです。

農業は初めてでどうしたらいいか、まだ全然分からないんですが、みんなと楽しみながらできるところがいいですね。言葉がなまっているみたいで、以前は東京にいたと言っても誰も信じてくれません。

町の主催で有機農業塾を開いてくださるのは、とてもありがたいです。いつも楽しく参加させてもらっています。塾でできた野菜、とても美味しいんですよ。

役場を退職して、専業農家になりました。ここで作る野菜は味が違うんですね。やっぱり肥料がいいからかしら。

すぐに役立つことを具体的に学べるのでとても助かっています。季節に沿って作業を教えられるのもよかったです。

農地をめぐる菌の働きを教えてもらって、農業を違った目線で見ることができるようになりました。草刈りをして、それが肥料になって、命の循環を実感できる農業っていいですね。



佐野高太郎さん



佐野 綾さん



吉崎清子さん



植田さなえさん



境 純子さん



境 昇史さん



キュウリの葉を落とすのは、日当たりと風通しをよくするためなんです。



収穫が終わった畝のマルチをはずします。秋にまた、使うんですよ。



「これは残す?」
「これを止める?」
ナスのワキ芽取りに、みんな悪戦苦闘。



座学では、農場の土壌分析の結果などから、微生物が活発になるための環境づくりの大切さなどを学びました。

ナスの根がどこまで張っているか、マルチを少しはいで見てみましょう。



吉賀町産業課
野村一恵さん

旧柿木村では有機農業の歴史も実績もありますが、旧六日市町では有機農業はまだ馴染みが薄いので、今年からあえて六日市で農業塾を開催することになりました。参加される方がいるから心配しましたが毎回20人くらい参加されています。福田さんの実践的な講義も好評です。おかげさまでいまのところ豊作なのでできた野菜は学校給食に供給したり、これから野菜市で販売しようかと話しています。

吉賀町有機農業塾とは...

4月から11月まで月2回、計16回の実施です。9時からお昼まではほ場で実践授業。約5aの畑と2aのハウスを使って、なす、キャベツ、トマト、さつまいも、にんじん、レタス、ピーマンなど、季節を追って栽培。午後はコウヤマキギャラリーで座学授業。参加資格は吉賀町に住んでいるか、住む予定の方。受講料は無料です。

毎月20日は、はつかの市
ポイントがなんと5倍のお得デー!
さらに特売や試食販売もあります

Pあります
一休・吉和
西広島バイパス
宮内交差点

☎0829-20-2700
廿日市市宮内1550-1
10:00-18:00 年内無休

健康と有機農業の里
がきのき村

店舗新情報

中原観光農園(大崎上島)
みかんはちみつ

朝握りたけのこをその日のうちに加工
柿木村農産加工組合
たけのこ水煮

新入荷!

鮎はただいま入荷待ち!

鮎はサイズがまだ小さく高津川が増水のため不漁です。入荷はもう少しお待ちください。なお鮎は獲れ次第入荷します。店舗でおたずねください。



野菜情報

夏野菜 絶賛入荷中!

なす、きゅうり、トマト、ししとう、ピーマンなど



豊作だ〜っ!
さらに
とうもろこし、入荷開始!
みょうがなど

イベント情報

8/17 今年もやるふー!
土曜夜市開催!

17:00~21:00



☆店舗内も21:00まで営業延長

どど〜んと3333発!夏の夜の花火大会



「日本でいちばん近くで見られる花火」は本当か、確かめてみてくださいね。

「日本一近くで見られる花火」がキャッチフレーズの吉賀町の花火大会。今年も3333発の花火が夏の夜空

を彩ります。

河岸の特設ステージでは広島を中心に活躍するフォーク・ポップユニット、2smileが初登場。もちろん、よさこいや神楽も楽しめます。田舎の風情いっぱいの夏祭り。どうぞ町外の方も遠慮なくお越しください。

「吉賀町ふるさと夏祭り」

▶8月14日(水) ※雨天中止(花火のみ16日(金)20:00〜に順延) ▶会場/柿木村柿木相生橋周辺 ※駐車場は係の指示に従ってください ▶プログラム/18:10「紅蝶連ステージ(よさこい踊り)」、18:40「2smile(ツースマイル)」ライブ、19:10「神楽(白谷神楽社中)」、20:00「花火大会」、21:00「神楽(白谷神楽社中)」 ※屋間に予定していましたがヤマメのつかみ取りは中止となりましたのでご注意ください。

問エコビレッジかきのきむら ☎0856-79-8084



吉賀町での初ライブとなる3人組ユニット、2smile(ツースマイル)。

評判が評判を呼ぶひが花まつり

「広島から毎年たくさんのカメラマンが来られます」とすっかり有名になった吉賀町のひが花まつり。自慢は栗園や川土手などに広がる延べ約3ヘクタールの圧倒的な花の数です。地域で春から毎月、草刈りを欠かさず手入れしてきました。見ごろは例年、9月の中旬から10月初旬まで。ゆっくり見るなら平日がおすす。一方ひが花まつりではうどん、やさそば、牛のバーベキューや栗ごはん、手づくりパン、生栗の販売のほか、抜月神楽団の演奏やバンド演奏、青山譲二歌謡ショーなどが楽しめます。今年も蔵木中学校の生徒さんも裏方としてイベント

を応援してくれることになりました。

「ひが花まつり」

▶9月21日(土)・22日(日) 10:00〜16:00 ▶会場/吉賀町蔵木利光(六日市ICから車で約10分) ※駐車場(一部有料)は数に限りがあります。駐車できない場合があります。問吉賀町企画課 ☎0856-77-1437



ひが花まつりでは地域の方がうどんや焼きそばを提供。障がい者支援施設「よしかの里」の手づくりパンも美味しいと評判です。

伝統の神楽大会。7時間以上の競演



競演は例年、島根県4団体、広島県4団体が参加。過去の優勝は広島勢が優勢です。

「神楽シーズンは六日市から始まる」と言われた伝統の神楽大会。毎年徹夜組も見られ、今年でなんと38回目を数えます。延べ7時間以上、8つの団体が技を競い、特別出演の3団体を加えた11団体が演舞します。会場はクーラー付き。地元商工会女性部が会場内でお弁当

や飲み物を販売しています。「第38回陰陽選抜神楽競演大会」

▶8月24日(土) / 開場15:30、開会式16:00、開演16:30、閉会式23:15 ▶会場/吉賀町民六日市体育館(六日市ICから車で約5分) ▶料金/大人2,000円、中高生1,200円、小学生600

円(当日10:00から入場整理券を配布) ▶出演/抜月神楽団、西宗神楽団、細谷社中、東山神楽団、日原社中、上本地神楽団、左鍬子供社中、西村神楽社中、亀山社中、高井神楽団、白谷神楽社中(出演順) 問吉賀町商工会青年部 ☎0856-77-1255



陰陽選抜神楽競演大会は毎年映像を記録し、そのDVD等を頒布しています。写真は昨年の大会記録のDVD(3枚組12,000円)とVHS(2本組10,000円)。いずれも当日会場販売されています。

のんびり歩こう、コウヤマキ自生林観察会

島根県自然環境保全地域に指定されているコウヤマキ自生林を散策しながらさまざまな植物を観察する催しが今年も開かれます。引率はお馴染みの田中幾太郎さんと三島好信さん、そして戸山敬子さんを迎えます。下山後は特製山岳むすびと具だくさんの豚汁セットの昼食付き。幼児でも連れていける軽いルートです。夏休みの思い出に親子での参加はいかがですか。

「コウヤマキ自生林観察会」 ▶8月25日(日) 10:00〜14:00 ▶集合場所/コウヤマキギャラリー(吉賀町有飯) ▶参加料/大人1,000円、子ども500円(昼食込)

▶プログラム/9:00受付開始、10:00開会式〜観察会、12:00昼食、14:00解散 問吉賀町企画課 ☎0856-77-1437(要予約)



コウヤマキ自生林は山の土地所有者が育成会を結成し、保存活動を展開しています。



コウヤマキ自生林は山の土地所有者が育成会を結成し、保存活動を展開しています。

道の駅かきのきむら

道の駅がビアガーデンに变身



み放題のバイキングスタイル。有機栽培の野菜を使ったサラダなどが提供の予定です。小雨決行。

道の駅かきのきむらでは夏のイベント、ビア回廊を8月24日(土)に開催します。道の駅内に新設された通路のアーケードを利用したビアガーデンです。食べ放題、飲

道の駅かきのきむらビア回廊 ▶8月24日(土) 18:00〜21:00 ▶食べ放題・飲み放題/大人3,000円、小学生以上1,000円、幼児500円

柿木村のお米や味噌が通販可能に

道の駅かきのきむらの産直販売施設、かきのき村のホームページがリニューアル。それを機に、以前から要望の多かったお米や加工品が通販できるようになりました。これで、これから自宅からいつでも注文できるので、とっても便利に。また、イベント情報やブログもリニューアル。細かな情報も入手できます。ぜひアクセスしてみ

てください。 ▶アドレス <http://kakinokimura.shop-pro.jp>

道の駅かきのきむら ▶特産品販売所かきのき村 ☎0856-79-8024 9:00〜18:30 (9月から18:00まで) ※年中無休 ▶ごはん屋かきのき村 ☎0856-79-2181 11:00〜14:30、17:00〜21:30(夜は水・金・土のみ) ※木曜

エコビレッジかきのきむら

ギャラリーのこれからのスケジュール

世界の裏街ガラタ展

▶8月6日(火)まで ▶末岡正文さんが世界で集めてきた工芸品などを展示 ▶8月8日(木)〜9月3日(火) ▶食育活動の展示。吉賀町内の学校や団体の取り組みをパネルなどで紹介します。展示期間中に試食会の開催も予定。

写真展

▶9月5日(木)〜10月1日(火) ▶中国新聞写真クラブ小瀬川支部による地域の風景をテーマにしたグループ展



中国新聞写真クラブ小瀬川支部に所属する齊藤正美さん(吉賀町福川)の作品。グループ展は9月5日から。

エコビレッジかきのきむら ☎0856-79-8084 開館10:00〜17:30 ※水曜(祝日は開館)

吉賀町のイベント情報はこちらへ

吉賀町公認の移住交流ポータルサイト「吉賀町で暮らす」をご存知ですか。ここでは原寸大の田舎暮らしをそのまま紹介しているので「参考になる」と評判です。そしてその中の「よしかのブログ」では、吉賀町のいろんなお知らせが集まって更新も頻繁にあり、官民問わず町のイベントも細かく掲載されています。アクセスは「吉賀町で暮らす」で検索を。facebookページもあります!



編集後記 この号が発行される頃には8回の開催を数える今年の有機農業塾。来られる塾生はほとんど休まず参加されています。講師の福田さんは何が正しいとか、こうしないといけないとかは言いません。こういうやり方もあるよ、こういう視点が大切だよといったことを教えてもらっているように思います。有機農業って何なのでしょう。それぞれの答えを見つけるために、学びを続けていきます。

道の駅むいかいち温泉

今年も始まります。ゆ・ら・らの屋外プール



夏だけオープンする屋外プール。水はすべて温泉水です。

夏だ! プールだ! 今年も夏限定の屋外プールがオープンします。屋内と同様、すべて温泉水を利用。水深50センチの浅いエリアがプールの2/3を占めますので、小さ

なお子さんにも安心です。浮き輪の利用も可。ただ保護者は必ず付き添ってくださいね。

ゆ・ら・ら屋外プール ▶期間/7月27日(土)〜8月25日(日) ▶水曜定休(8月14日は営業) ▶利用時間/平日13:00〜17:00、土日曜10:00〜17:00 (8月10日〜18日までは連日10:00から) ▶料金/通常の温泉プール利用料に含まれます

高津川天然あゆなど夏のごちそう三昧

ゆ・ら・らの会席料理が夏バージョンに。なかでも豪華会席は高津川天然あゆの塩焼きをはじめ、松永牛のサイコロステーキ、山陰沖の白イ

力の姿造りなど、地域色たっぷりのメニューになっています。そのほか、ゆらら会席やお手頃会席、お子様御膳など、多彩なメニューが用意されています。



夏の豪華会席。宿泊プランは1泊2食付の1室2名利用で12,240円(1名・平日)。食事のみは6,000円(1名)。いずれも3日前までに予約が必要です。

産直・物産館やくろの夏のイベント開催



道の駅むいかいち温泉の産直・物産館やくろでは、毎月第1日曜日にねこ車朝市を開催中! ねこ車というのは、農作業でよく使う一輪車のこと。文字通り、ねこ車に生産者が採れたての野菜を積んでそのまま直売すると

いうちょっと変わった市です。8月はいつもより層にぎやかになるスペシャル版。吉賀町産にんにくやアールスメロン、巨峰(益田産)の販売のほか、高津川天然あゆの塩焼きなど盛り沢山です。

また、10・11日は隠岐の島物産フェアを開催。白イカやアラメ、ワカメ、岩牡蠣など隠岐の海産物がどんと届く予定。その場で焼きたてが食べられます。さらに話題の「黄色い悪魔」がやってくる!? これ、実は隠岐で栽培

酸味あるさっぱりトマトカレー、新発売

JA西いわみから新製品が登場。地元トマトをふんだんに使ったレトルトカレー「真っ赤な益田SUNTマトカレー」がデビューしました。トマトの旨みが丸ごと生きています。辛さは中辛程度です。 ▶1箱(200g)450円



モノクロなのでわかりませんが、真っ赤なパッケージ。目立ちます。

されている唐辛子。カラフルな見た目とは裏腹に、辛さは桁外れ。激辛党にはたまらない商品です。勇気のある方はぜひお試しを。 ねこ車朝市スペシャル

▶8月3日(土)・4日(日) / 10:00〜 隠岐の島物産フェア ▶8月10日(土)・11日(日) / 10:00〜

道の駅むいかいち温泉 ※8月14日(水)は全館営業します 【むいかいち温泉ゆ・ら・ら】 ☎0856-77-3001 ▶温泉 10:00〜22:00 入浴料/大人600円、小学生300円 ※第2水曜 ▶温泉プール 13:00〜20:30(土・日・祝は10:00〜) 料金/大人550円、小学生300円(入浴料別) ※水曜 ▶レストラン 11:00〜14:00、16:00〜21:00(LO.20:00) ※土・日・祝のLOは20:30まで(一部除外日あり) ※第2水曜 ▶宿泊 洋室8室、和室8室 1泊2食9,700円から

【産直・物産館やくろ】 ☎0856-77-3040 8:30〜18:00 ※第2水曜